

# 大仙市アーカイブズ ニュースレター 第14号



大仙市マスコットキャラクター  
まるびちゃん

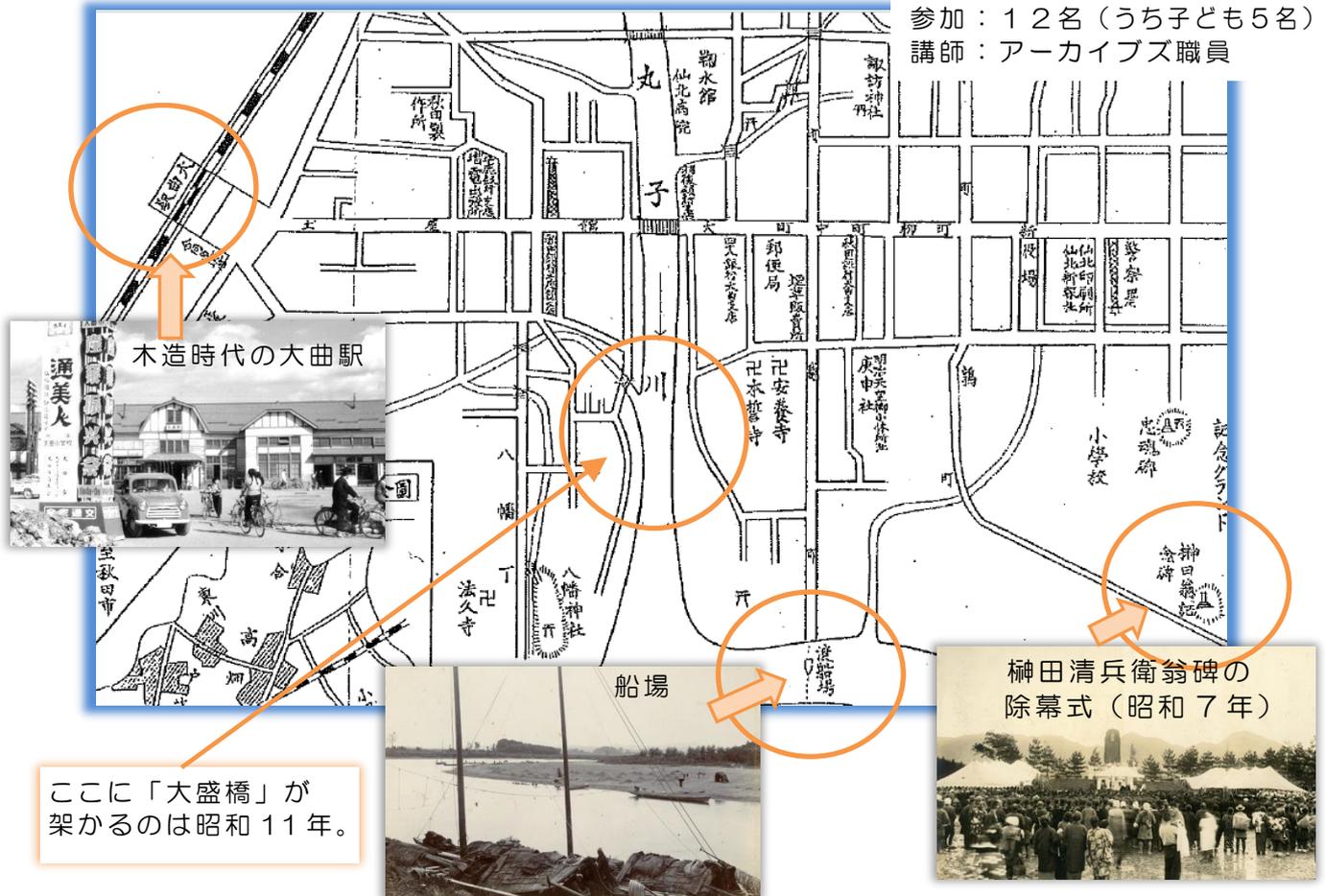
## 夏休み子ども講座「探検！発見！大曲駅前 今むかし」

大曲駅前周辺の移り変わりをテーマに、小学4年生から中学生までを対象とした講座を開催しました。

子どもたち5名とご家族等合わせて12名が参加し、昔の地図や写真を見ながら勉強した後に、現在の地図に、変わった所や、残っている所などを書き込む「大曲歴史マップ」を作成しました。

子どもたちが勉強した資料の一部を紹介します。

### 昭和8～10年頃の大曲駅前



日時：7月29日（金）  
午前10時～11時30分  
会場：はなび・アム  
参加：12名（うち子ども5名）  
講師：アーカイブズ職員

参加したご家族からは「子どもの頃に親戚のおばあちゃんから聞いた話を思い出した」といった感想もいただきました。現在の街並みも日々変化していきます。将来、講座で作った「大曲歴史マップ」を見せながら、小中学生の頃の街並みを、我が子に伝える日が来たら素敵ですね。



家族で歴史マップを作成

## アーカイブズ講座「田口松圃と大曲の近代」

5月17日から9月3日まで開催した「新着資料展 田口松圃家資料」のタイアップ企画として、展示資料を紹介しながら近代大曲の歴史を振り返る講座を、6月30日（木）、大曲地域のはなび・アムで開催しました。



日時：6月30日（木）  
午後1時30分～3時  
会場：はなび・アム  
参加：17名  
講師：アーカイブズ職員



几帳面な松圃は、写真に関する情報を詳しく書き込んでいることが多い。

玉突き（ビリヤード）をしているのは、松圃・萬屋・菊村で、東園が撮影。

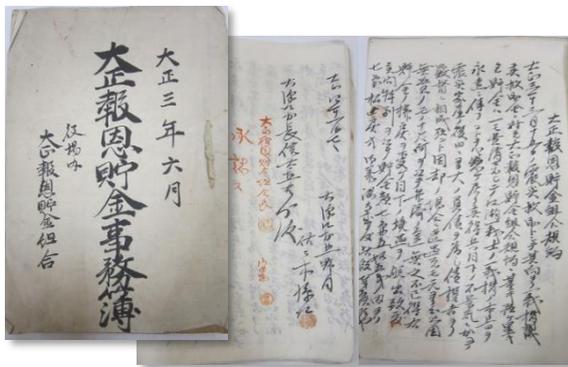
## 災害の歴史を教訓に ～西仙北高校1年生が来館～

7月19日（火）、「地域探求Ⅰ」の授業の一環として、災害の歴史を学ぶため、西仙北高校1年生19名が来館しました。

大正3年の強首地震や、繰り返されてきた雄物川の氾濫などについて、大沢郷村役場資料や被害を伝える写真などを見ながら、当時の状況や対応を学びました。



アーカイブズ職員が、西仙北地域の災害の歴史を説明



### 大正報恩貯金事務簿（大沢郷村役場文書）

強首地震で大きな被害を受けた大沢郷村には、全国から義援金が寄せられた。その義援金を基に「大正報恩貯金組合」を作り、当初は、永遠に義援金を使わず貯金することで感謝の心を表そうとしていたことが分かる。

### いべんと瓦版

令和4年度企画展

やまい

病とたたかう人びと

～天然痘から新型コロナウイルスまで～

期間：10月18日（火）～12月17日（土）

開館時間：火～土（祝日休館）9時～17時

場所：大仙市アーカイブズ 展示室



ホームページで、これまでの展示資料を紹介しています。ぜひ御覧ください。

